

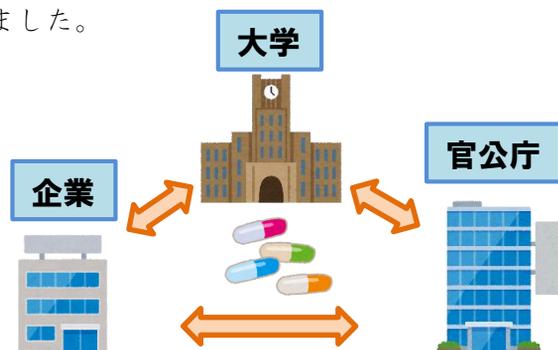
コロナに負けず頑張っています

稲田社長、産学官連携シンポジウムに登壇

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム主催による産学官連携シンポジウムが8月24日に行われ、当社の稲田社長が富山県薬業連合会理事・国際交流委員長として参加しました。創造コンソーシアムとは、富山県の産学官が密接に連携し、研究開発や人材育成に注力しながら医薬品産業の振興と発展に取り組むものです。

シンポジウムは今年3月に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により延期され、ようやく開催の運びとなりました。コロナ禍のため、YouTubeチャンネルによるライブ配信の形で実施されています（アーカイブ配信もされています）。

パネルディスカッションに登壇した稲田社長は『産学官連携の実現に向けた大学変革』というテーマで講演し、「新しいものを生み出す」「きちんとモノづくりする」という二つの視点とともに、それらをサポートするシーズ探索・人材育成の重要性について語りました。



コロナ対策

新型コロナウイルス感染症の第3波が到来していますが、国内の感染防止対策も整ってきました。当社ももちろん社内対策を徹底しており、来客対応にも腐心しています。玄関カウンターへのアクリル板設置、手指のアルコール消毒や検温、スリッパ使用前後の除菌等、来客に不安を感じさせないよう配慮しています。



「2020合同企業訪問」に参画

大学コンソーシアム富山（県内7高等教育機関からなる団体※）が2013年以来毎年実施している合同企業訪問事業に、当社も今年初めて参画しました。

この事業は、専門分野（学部学科）や学年が異なる学生同士が集まり、社会人マナーや心構え、企業に関する事前学習等を行った後、実際の就業現場を訪問し働く社員と交流することによって、県内企業の魅力発見と就業意識の向上を図るものです。

企業訪問は9月10日と11日に行われ、当社は二日目の11日に参加しました。大学に入学したばかりの1年生から就職活動を目前に控えた3年生や修士1年生まで、10名の学生と引率教員1名が来訪し、会社説明の聴講や会社紹介DVDの視聴、ビジネスマナーに関するワークショップ等、様々なプログラムを体験しました。当初予定していた製造現場の見学は、新型コロナウイルス感染防止につき、工場入構を取りやめ、事前録画した工場風景の映像を流す方式に切り替えました。WEB会議室の大スクリーンに映し出される動画を、生産物流部長の解説を聴きながら鑑賞し、工場の臨場感は味わってもらえたように思います。

学生たちの感想からは、当社の製品や技術力だけでなく、会社の空気感や社会人として働く姿勢等、様々な学びを得られたことが伺えました。

※富山大学、富山県立大学、高岡法科大学、富山国際大学、富山短期大学、富山福祉短期大学、富山高等専門学校



将来

